

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 30. 2. 28 第 196 回国会第 18 号

2 月 28 日（水）、第 18 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。  
理事 星野剛士君（自民）（理事福井照君昨 27 日委員辞任につきその補欠）

## 2 平成 30 年度一般会計予算

### 平成 30 年度特別会計予算

### 平成 30 年度政府関係機関予算

- ・安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、河野外務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、世耕経済産業大臣、小野寺防衛大臣、福井国務大臣、梶山国務大臣及び政府参考人に質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・平成 30 年度予算 3 案に対し、橘慶一郎君（自民）、中野洋昌君（公明）、藤野保史君（共産）及び串田誠一君（維新）が討論を行いました。
- ・平成 30 年度予算 3 案について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、公明 反対一共産、維新）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 柴山昌彦君（自民）

- ・待機児童対策や安全保障政策等が喫緊の課題となっている。平成 30 年度予算の必要性及び緊急性について、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・平昌オリンピック終了後の米韓軍事演習や米朝対話の見通しについて河野外務大臣に伺いたい。

### 竹内譲君（公明）

- ・地方分権の観点から国策として文化庁の京都への全面的移転を実現すべきと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・地方創生への貢献が期待される地方の小規模な私立大学に対する支援が必要と考えるが、林文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 逢坂誠二君（立憲）

- ・裁量労働制の対象拡大について、精査が必要なデータに基づいて行われた労働政策審議会での議論を撤回すべきと考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・対象拡大の前に現行の裁量労働制の規制強化を行う必要があると考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・厚生労働省のデータに不備が見つかったことについて、実態把握にはどの程度時間を要するのか、安倍内閣総

理大臣に伺いたい。

### 岡本あき子君（立憲）

- ・厚生労働省のデータに不備が見つかったことについて、データの精査が終了し、実態が把握できない限り働き方改革関連法案を提出しないという考えか、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・労働政策審議会の委員から裁量労働制労働者と一般労働者の労働時間に関するデータを求められながら提示しなかったのは不適切と考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・反対意見が付されたにも関わらず、裁量労働制の対象拡大を概ね妥当とした労働政策審議会の結論は適切であるといえるのか、加藤厚生労働大臣に伺いたい。

### 山井和則君（希望）

- ・平成 25 年度労働時間等総合実態調査において、調査票に極めて短い労働時間が記載されている裁量労働制の労働者のデータについては、実態とは異なるものであることを加藤厚生労働大臣が認めるべきではないか。
- ・裁量労働制の労働者の労働時間に関する実態把握に取り組むと安倍内閣総理大臣が答弁したことについて、労働者本人から実態を聞き取る調査の実施を明言すべきではないか。
- ・過労死した労働者の遺族からの意見を踏まえ、働き方

改革関連法案から裁量労働制の対象業務を拡大する規定を削除すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

### **今井雅人君（希望）**

- ・後援団体の元幹部が事業への出資金を詐取したとして損害賠償を命じられた事案について、福井国務大臣の関与の有無を伺いたい。
- ・出資金詐取事案への関与が疑われる福井国務大臣を消費者及び食品安全担当の大臣に任命したことは不適切と考えるが、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・学校法人森友学園に対する国有地売却事案について、真相を明らかにするために、佐川国税庁長官を国会で答弁させるべきと考えるが、安倍総理大臣の見解を伺いたい。

### **福田昭夫君（無会）**

- ・会計検査院の指摘を受けて、財務省は、学校法人森友学園に対する国有地売却事案における売却価格の決定方法は不適切だったと考えているか。
- ・籠池前森友学園理事長夫妻の勾留期間が長期に及んでいる理由について、法務省に伺いたい。
- ・世論調査の結果を踏まえ、佐川国税庁長官を国会で答弁させるべきと考えるが、麻生財務大臣の見解を伺いたい。

### **藤野保史君（共産）**

- ・裁量労働制では残業代の支払いを必要としないため、不適切な運用が横行している。そのような実態を把握しているか、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・裁量労働制は企業の労働時間管理の動機を失わせ、長時間労働を助長すると考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

### **浦野靖人君（維新）**

- ・我が国の財政事情を踏まえ、国家公務員の給与及び定員の在り方を見直すべきだと考えるが、梶山国務大臣の見解を伺いたい。
- ・財政健全化を達成するためには、歳出改革の努力が不十分であると考え、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。